

車上狙いに気をつけて！

昨年1年間、苫小牧警察署管内では「車上狙い」が約120件発生しました。これは、全道での発生件数の約10%を占めており、全道ワースト1の発生数だったそうです。

しっかりと対策をして、被害に遭わないようにしましょう！

① 車上狙いは深夜に発生しやすい！

車上狙いは、主に深夜から朝（22時～9時）にかけての時間帯に最も多く発生するという統計が取られています。被害を未然に防ぐためにも、帰宅した際は面倒がらずに車庫に駐車し、鍵をかけるようにしましょう。

また、屋外に駐車する方は、人感センサーライトやホイールロックなどの防犯対策器具を取り付けることで被害を防ぎやすくなります。



② 車上狙いは自宅の車が狙われやすい！

車上狙いの約1/3が被害者の自宅に停めている車だそうです。これは、自宅の駐車場に停めてあるからといって安心してしまい、財布や鞆を車内に放置してしまう人が多いということが原因です。車内の窓から見える位置に現金、バッグ、背広の上着、タブレットやスマホなど被害に遭いやすいものを置きっぱなしにしないようにしましょう。

③ 車上狙いは窓を割っての犯行が多い！

車上狙いの主な犯行手口は、車のガラスを割って内側からカギを開けるという方法だそうです。以前は鍵穴をピッキングしたり、無理やり壊して開けるという手口も見られましたが、近年では鍵の防犯性能の向上により三角窓を割るという手口が一番多いそうです。窓ガラスに防犯フィルムを貼ることで犯人はリスクを恐れて、狙われることが少なくなります。



● 特殊詐欺にも引き続きご注意ください！

以前お伝えした、「銀行法改正のお知らせ」という文書が町内でも届いているとの情報が入っています。これは、「暗証番号変更の手続きの必要がある」としてキャッシュカードと暗証番号を記載させた偽の変更申請書を郵送させる詐欺手口です。今までの架空請求と違い、①ハガキではなく封書で文書のほか、申請書・返信用封筒・契約約款などが届く ②問い合わせ先が「一般社団法人全国銀行協会」など実在の団体である ③文書に記載された住所に間違いがなく、返信先が東京都内の私書箱である（電話番号のみ詐欺犯人の物になっている。）などの相違点があるので騙されないようご注意ください。

法律や元号の改正、銀行セキュリティの強化などに伴ってキャッシュカードが使えなくなることはありません。また、金融機関や裁判所、警察署がキャッシュカードを郵送させることも、自宅に訪問して回収することはありません。絶対に問い合わせ先に電話したり、郵送しないようにしましょう。

【不審者や不審車両を見かけたら、警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！】

苫小牧警察署 ☎ 0144 ☎ 0110・追分駐在所 ☎ ☎ 2003・安平駐在所 ☎ ☎ 2339

早来駐在所 ☎ ☎ 2030・遠浅駐在所 ☎ ☎ 2211・役場総務課 ☎ ☎ 2511